

## 飛行機内での人命救助

投稿日：2014年10月30日 | カテゴリー：看護部ブログ

HCUの澁谷朋さんがご主人（消防職員）と共同して、人命救助にあたられました。

夏期休暇を利用して鹿児島旅行に出かけられ、9月2日帰路である鹿児島空港発伊丹空港行きの飛行機内での出来事です。

離陸20分後、「50歳代の女性が食べ物をのどに詰まらせたようで息をしていない」という客室乗務員の言葉を聞き、ご主人と二人で女性の元に駆けつけられました。叩打法やハイムリック法で異物を除去し、機内の非常用の酸素を投与しながら、観察を続け、伊丹空港に待機していただいている豊中消防の救急車にバトンタッチするまで付き添われたとのことでした。

お二人のタイムリーで的確な救命処置と勇気ある行動をたたえ、10月29日(水)豊中消防が表彰してくださいました。



50歳代の女性は、元気に社会復帰されたとのことでした。

すがすがしい澁谷さんご夫婦の写真は、本当に誇らしく美しいですね。

私たちも、頑張らなければ！！という気持ちになりました。

